

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】障がい者の雇用・就労を考える	講習形態	講義 (WEB 配信)
開設者	長崎ウエスレヤン大学(4月より鎮西学院大学へ校名変更)	定員	30 名
開設日/時間	令和3年8月3日(火) / 8:55~16:30	会場	動画配信が受信できる場所。職場もしくは自宅など
履修認定対象職種	教諭 養護教諭	主な受講対象者	特別支援学校 教諭・養護教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員：山口 弘幸 (現代社会学部 社会福祉学科) TEL:0957-26-1234 (代表)			
担当教員(分担担当者等) 金文華(現代社会学部 社会福祉学科)			
講習のねらい： 障がい者雇用の歴史と制度、近年の動向と課題、企業経営と障がい者雇用のあり方等を学習した上で、事例学習等を通して障がい者の雇用・就労の支援展開について理解を深める。 講習方法： 担当教師が講義形式で実施する。パワーポイントや視聴覚教材等を利用するとともに、適宜プリント資料も配布する。 講習終了前の30分間で筆記試験を行う。 講習到達目標： ・障がい者雇用の歴史や制度、近年の動向や課題、障がい者雇用に対する企業の意識や多様な働き方について理解を深める。 ・関係機関の連携による障がい者雇用の支援展開について学び、進路保障に向けた教育現場からのアプローチのあり方について理解を深める。			
講習内容(概要) 本講座では、インクルーシブ社会における障害児・者の進路保障を考える上で重要となる雇用・就労の問題について学習します。まず近年取り組みが進みつつある障がい者雇用の歴史や制度、近年の動向と課題について把握し、障がい者雇用の全体像について明示します。さらに雇用・就労の実際や支援展開について、送り出す支援者側と受け入れる企業側の両側面から掘り下げるとともに、教育現場はどのようにそれらの動きにリンクし、アプローチしていくかを考えます。 講習計画・内容			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	8:55~9:00	山口弘幸
	近年の障がい者雇用の動向と課題	9:00~10:30	山口弘幸
	休憩	10:30~10:40	
	障がい者雇用の実際	10:40~12:10	山口弘幸
	昼休憩	12:10~13:00	
	障がい者雇用の歴史と制度	13:00~14:30	金文華
	休憩	14:30~14:40	
	障がい者の雇用・就労支援の展開	14:40~15:40	金文華
	休憩	15:50~16:00	
	筆記試験	16:00~16:30	山口弘幸
キーワード (障がい者雇用)(自立支援)(ダイバシティーマネジメント)(ディーセントワーク)			
成績評価の方法	成績評価は、各講習担当者が行う試験の成績や講習中の課題への取り組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	詳細については、講習前にメールにてお知らせします。		
各自で準備するもの	YouTubeでの動画配信を行いますので、パソコン等の受信可能な機器をご準備ください。		
受講上の注意	1. 「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。		